

山崎高校 平成31年度 教科 数学 科目 数学A 年間授業計画

教科:(数学) 科目:(数学A) 単位数:2単位

対象:(第1学年1組~6組)

使用教科書:改訂版 高等学校数学A(数研出版)

使用教材:はぎ取り式練習ドリル数学A 標準編(数研出版)、改訂版 教科書傍用 基本と演習 テーマ数学I+A(数研出版)

	指導内容	科目数学Aの具体的な指導目標 □	評価の観点の方法	予定 時数
4 月	準備 集合	・集合とその要素、部分集合・共通部分・和集合・補集合を理解する。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	第1章 場合の数と確率 第1節 場合の数	・集合の要素の個数の求め方を理解する。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	第1章場合の数と確率 第1節場合の数 1-2 場合の数 (1-1 集合の要素の個数は後日)	・樹形図・和の法則・積の法則の利用場面を理解する。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	1-2 場合の数	・自然数の約数の個数が求められる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	1-3 順列	・順列の総数、階乗を記号で表し、それを活用できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	中間考査		テスト問題	

指導内容	科目数学Aの具体的な指導目標 □	評価の観点の方法	予定 時数
			2

5月

	指導内容	科目数学Aの具体的な指導目標 □	評価の観点の方法	予定 時数
	1－3 順列	・順列、円順列、重複順列の公式を理解し、利用できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	1－3 順列	・条件が付く順列・円順列を見方を変えたり別なものに対応させたりして処理できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	1－4 組合せ	・順列と組合せの違い理解できる。 ・組合せの公式を理解し、利用できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
6月	1－4 組合せ	・同じものを含む順列の公式を理解し、利用できる。・組み分けの例題のなどややレベルの高い問題を理解し、解決できるようにする。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	第2節 確率 2－5 事象と確率	・確率の基本概念、記号、用語など理解する。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	期末考査		テスト問題	
	テスト返却			1
7月	2－6 確率の基本性質	・排反事象の概念を理解する。 ・確率の加法定理の公式を理解し、利用できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	1
8月				
	2－7 独立な試行と確率	・独立の考え方を理解できる。 ・反復試行の公式を理解し、活用できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	2－8 条件付き確率	・条件付き確率の公式を理解し、活用できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
9月	2－8 条件付き確率	・条件付き確率の公式を理解し、活用できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	2－8 条件付き確率	・条件付き確率の公式を理解し、活用できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	第2章 図形の性質 第1節 平面図形 1－1 三角形の辺の比	・中学校での既習部分の確認をする。		
	1－1 三角形の辺の比	・三角形の辺の比の公式を理解し、活用できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	中間考査		テスト問題	1
10月	1－2 三角形の外心・内心・重心	・外心、内心、重心のそれぞれについて、理解を深め、問題を解決できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	1－2 三角形の外心・内心・重心	・外心、内心、重心のそれぞれについて、理解を深め、問題を解決できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2

	指導内容	科目数学Aの具体的な指導目標 □	評価の観点の方法	予定 時数
1 1 月	1-3 チェバの定理・メネラウスの定理	・チェバの定理・メネラウスの定理を理解し、活用できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	1-3 チェバの定理・メネラウスの定理	・チェバの定理・メネラウスの定理を理解し、活用できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	1-4 円に内接する四角形	・円に内接する四角形の性質を理解し、活用できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	1-4 円に内接する四角形	・円に内接する四角形の性質を理解し、活用できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
1 2 月	期末考査		テスト問題	1
	テスト返却			1
	1-5 円と直線	・方べきの定理を理解し、活用できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	1
1 月	1-6 2つの円	・2つの円の位置関係を理解し、活用できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	2-7 作図	・基本的な作図をしっかりと理解する。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	第2節 空間図形 2-8 直線と平面 2-9 空間図形と多面体	・直線と平面の位置関係をしっかりと理解する。 ・特に正多面体について理解を深める。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	第3章 整数の性質 第1節約数と倍数 1-1 約数と倍数	・約数と倍数を復習し、様々な問題を解決できるようにする。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
2 月	1-2 最大公約数・最小公倍数 1-3 整数の割り算と商・余り	・最大公約数・最小公倍数を求められるようにする。 ・割り算の商・余りの性質を理解する。	テスト問題 知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	第2節ユークリッドの互除法 2-4 ユークリッドの互除法	・ユークリッドの互除法を理解し、活用できる。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	2-5 1次不定方程式	・1次不定方程式を解けるようにする。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
	第3節整数の性質の活用 3-6 分数と小数 3-7 n進法	・循環小数について理解する。 ・n進法を理解し、活用できるようにする。	知・技 関・意・態 表・処 はぎ取り式ドリル	2
3 月	期末考査		テスト問題	1
	テスト返却		プリント	1
	1年間のまとめ		プリント	2